



令和5年度 公開講座


ヘルス・コミュニケーション入門

映画やドキュメンタリー映像の視聴や事例演習を通して、保健福祉（ヘルスケア）分野での適切なコミュニケーション=ヘルス・コミュニケーションについて、基本的な考え方やポイントを学び、日常のコミュニケーション活動にも活かしましょう。

日時	(1) 令和5年8月10日(木) 15時00分～17時00分 (2) 8月17日(木) 15時00分～17時00分 (3) 8月24日(木) 15時00分～17時00分 (4) 8月31日(木) 15時00分～17時00分 ※全4回の講義のうち、希望回のみ受講も可能です。
講師	県立広島大学保健福祉学部保健福祉学科コミュニケーション障害学コース 教授 矢守 麻奈
会場	県立広島大学三原キャンパス 4103 講義室（三原市学園町1-1） ※オンライン受講希望者は事前にご連絡ください。
対象	保健福祉分野を志す高校生、保健福祉分野で活動する職員・ボランティア、 当事者・ご家族
定員	各回 30名
受講料	1,000円（高校生 無料）
申込締切	令和5年7月21日(金)
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター 公開講座係 〒723-0053 三原市学園町1-1 電話：0848-60-1120（平日9時00分～17時00分） F A X：0848-60-1134 メール：mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp

※講座の詳細な内容と申込方法は、2ページをご覧ください。

令和5年度公開講座「ヘルス・コミュニケーション入門」

内容	1	障害のある方と家族とのコミュニケーション	矢守 麻奈
	映画「オアシス」と失語症友の会連合会作成「乗り越えよう発音障害」の一部を視聴し、障害のある方に対して社会や家族の処遇が示す問題点について考えてます。		
	2	ヘルスケア場面でのコミュニケーション（1）	矢守 麻奈
	映画「潜水服は蝶の夢を見る」「明日の記憶」の一部を視聴し、ヘルスケア場面（診察・検査・診断）でのコミュニケーションについて、その問題点と自分ならどう対処するか、について考えましょう。		
	3	ヘルスケア場面でのコミュニケーション（2）	矢守 麻奈
	映画「ディア・ドクター」の一部を視聴し、ヘルスケア場面（地域医療と病院）でのコミュニケーションについて、考察しましょう。		
	4	ヘルスケア場面でのコミュニケーション（3）	矢守 麻奈
ドキュメンタリー映画「毎日がアルツハイマー」の一部を視聴し、当事者と複数の保健福祉職員のコミュニケーション場面を通して、適切なヘルス・コミュニケーションとそのポイントについて、考えましょう。			
受講条件	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>全4回の講座のうち、希望回のみ受講も可能です。お申込みの際に「申込フォーム 備考欄」へご記入ください。（受講料は希望回のみ受講の場合も1,000円となりますのでご了承ください。高校生は受講料無料です。）</u> ・ <u>遠方にお住まいの方等、オンライン受講を希望される方は事前にご連絡ください。</u> ・ 講座の受講にあたって、マスクの着用は個人の判断にゆだねます。 ・ 飛沫感染を防ぐために、受講者間の会話はできるだけ小さな声で、短時間のうちに済ませるようお願いします。 ・ 咳やくしゃみの際には、咳エチケットにご留意ください。 ・ 熱がある場合、風邪症状がある場合、だるさや息苦しさなど普段と体調が違っていると感じる場合、出席をご遠慮ください。 <p>※新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、やむを得ず、公開講座を中止または延期する場合があります。</p> <p>※お申し込みの方は受講条件にご承諾いただいたものといたします。</p>		
申込方法	<p>下記の県立広島大学ホームページ上 URL「申込フォーム」またはQRコードからお申込みください。</p> <p>https://www.pu-hiroshima.ac.jp/ques/questionnaire.php?openid=768</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>※申込の方へ受講案内をメールで通知します。メールフィルター設定をされている場合は、@pu-hiroshima.ac.jp ドメインからのメールを受信できるよう設定をお願いします。</p>		